

# ねこ 猫の避妊・去勢手術費の一部を助成します

猫は一年間で出産を2～3回繰り返し、一回の出産で4～8匹の子猫を産みます。産まれた子猫を飼えずに捨ててしまう飼い主や、外に放し飼いにしている猫の出産が、野良猫増加の大きな要因となっています。また、発情期の大きな鳴き声やふん・尿などは、猫が嫌われる原因になっています。

町では猫の避妊・去勢手術に助成することで、鳴き声による苦情や不幸な命の出生を抑制するとともに、「動物愛護および管理」について町民の意識の高揚を図り、人間と動物が共存できる調和した環境づくりを目指します。



## ■助成金交付手続の日程および助成額

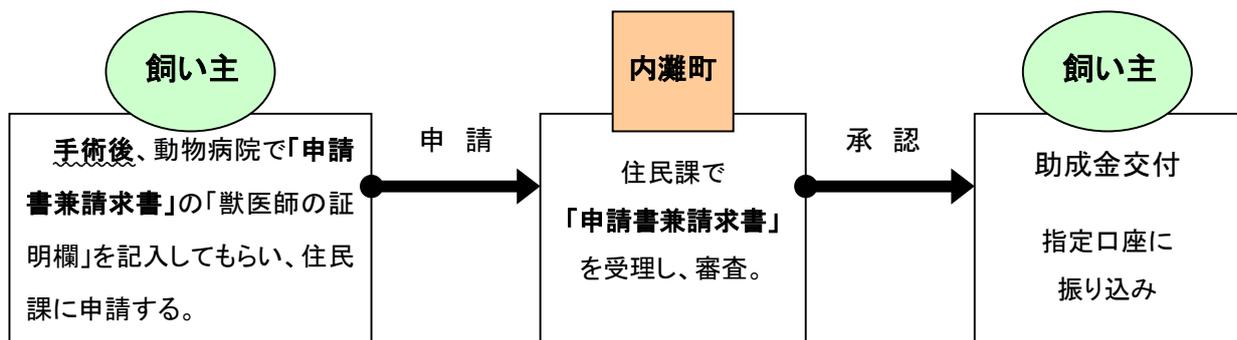
助成金の受付は先着順に行い、予算に達し次第締切りとなりますので、申請状況を必ずお問い合わせください。内容は下記の表のようになります。

助成金交付申請受付		4月1日～予算に達し次第終了	
助成対象		助成金額	
飼い猫	メス	避妊手術 /	1匹あたり 3,000円
	オス	去勢手術 /	1匹あたり 1,500円

## ■助成金の交付対象者

- ① 飼い主が町内に住んでいて、町内で飼養されている猫であること。
  - ② 手術を担当する獣医師が、当該手術をすることが適当であると認めた猫であること。
- ※町税および町の使用料等を滞納している方は、助成金の申請をすることができません。

## ■助成金交付までの手続き



※「申請書兼請求書」は、住民課窓口（1番窓口）でお渡ししています。町のホームページからもダウンロードできます。  
《お申し込み・お問い合わせ》

内灘町町民福祉部住民課環境管理室

〒920-0292 河北郡内灘町字大学1丁目2番地1  
TEL：(076)286-6701 FAX：(076)286-6704  
E-mail：jumin@town.uchinada.lg.jp



# 猫を飼っている方へ(お願い)

猫の飼い主さんは、次の事を守って飼養してください。

## ①避妊・去勢手術をしましょう

手術をすれば、病気や発情によるトラブルがなくなります。  
町の助成金制度をご利用ください。

### 【飼い猫の避妊・去勢手術費助成金制度】

- ・メス／避妊手術 1匹あたり 3,000円
- ・オス／去勢手術 1匹あたり 1,500円
- ◆助成金の受付は先着順に行い、予算に達し次第締切りとなりますので、申請状況を町HP等でご確認ください。



## ②家の中で飼いましょう

「猫は外で飼うもの」という考えは間違いです。

病気の感染や交通事故の危険性が減り、近所に迷惑をかけることもなくなります。



他のオスネコとのケンカ

交通事故

交尾やケンカでうつる病気

## ③最後まで大切に飼いましょう

一度飼育した猫を一生涯飼い続けるのは、  
飼い主の責任です。

飼育することがどうしても無理な場合は、新しい  
飼い主を探してください。

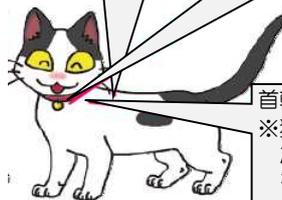


## ④身元の表示をしましょう

もしも迷子になった時のために、迷子札や  
マイクロチップを装着しておきましょう。  
屋内飼養でも迷子札をつけましょう。

マイクロチップ

連絡先を書いた迷子札



首輪

※猫の首輪は、引っかかりを防止するために、力が加わると外れるタイプを使用すると良いでしょう。

.....猫が嫌われ者にならないためにぜひお願いします！

【お問い合わせ先】 内灘町町民福祉部住民課環境管理室

☎076-286-6701